

2005 年度 小委員会活動成果報告

(2006 年 2 月 13 日作成)

小委員会名	セメント・混和材料研究小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	材料施工委員会 (RC 工事運営委員会)	主 査 名 : 名和豊春 就任年月 : 2003 年 4 月
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	新材料の技術の現状をまとめ、使用にあたって考慮すべき事項を抽出する。 ・新規材料に関する情報の収集・整理 (2003 年度, 2004 年度) ・建築用コンクリート材料の技術の現状の作成 (2005 年度) ・材料の性能規定設計法および新材料の品質基準(案)の作成 (2006 年度)	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無: 無	
	名和豊春 (主査, 北大), 古賀康男 (幹事, 宇部三菱セメ研), 井ノ川尚 (住友大阪セメ), 閑田徹志 (鹿島), 木之下光男 (竹本油脂), 黒岩秀介 (大成), 佐々木博隆 (花王), 菅 匠 (NMB), 杉山 央 (建研), 棚野博之 (建研), 谷村 充 (太平洋セメ), 檀 康弘 (新日鐵高炉), 西田 朗 (清水), 野口貴文 (東大), 保利彰宏 (電化)	
設置 WG (WG 名: 目的)	無し	
2005 年度予算	150,000 円	ホームページ公開の有無: 無 委員会 HP アドレス:

項 目	自己評価
委員会開催数	6 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は 除く)	無し
講習会	無し
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	2005 年度は実施なし。 2006 年度にシンポジウムを開催予定。
大会研究集会	無し
対外的意見表明・パ ブリックコメント等	無し
目標の達成度 (当初の活動計画と得ら れた成果との関係)	2005 年度は, 新材料や使用実績の少ない材料に関する調査を継続するとともに, 材料を組み合わせた場合の評価方法や基準化の方法など, 材料を取り巻く諸問題 について調査した。また, これまでの成果を技術の現状としてまとめ, 報告の場 としてシンポジウムを企画した。これらは当初の活動計画に沿ったものである。 目標に対して順調に成果を挙げており, 4 年間の活動内容のうち, 75% 程度を達 成していると考えられる。
委員会活動の問題点 ・課題	無し

*小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。